



OPENCHAIN

適合チェック質問一覧

背景

OpenChainプロジェクトは、オープンソースライセンスへのコンプライアンスをよりシンプルにし、一貫性を持たせることで、オープンソースに対する信頼を築きます。OpenChain仕様では、各品質コンプライアンスプログラムが満足すべき核となる要件を定義しています。OpenChainカリキュラムは、OpenChain仕様の必須要件を満たしながら、オープンソースプロセスやソリューションの教育的基礎を提供しています。企業は、OpenChain適合によって、こういった要件に適合していることを示すことができます。その結果、オープンソース・ライセンス・コンプライアンスがソフトウェアサプライチェーンの中にいる者にとって、より予測可能でわかりやすく、効率的なものになっています。

このドキュメントには企業がOpenChain適合がどうかを判断するための一連の質問が記載されています。すべての質問が「はい」だった場合、その企業はOpenChain仕様1.2版のすべての要件に適合していることになります。いくつかの質問に対する答えが「いいえ」だった場合、その企業はコンプライアンスプロセスの改善のために何が必要かを明確にすることができます。

G1: オープンソースの責任を理解している

セクション	番号	仕様参考	質問本文
G1: オープンソースの責任を理解している	1.a	1.1, 1.1.1	(トレーニングや内部wiki、またはその他実用的な通信方法を通しての) 供給ソフトウェア配信のオープンソースライセンスコンプライアンスについて規定しているポリシー文書を持っていますか？
G1: オープンソースの責任を理解している	1.b	1.1	ポリシーは社内で伝わっていますか？
G1: オープンソースの責任を理解している	1.c	1.1.2	すべてのソフトウェアスタッフにオープンソースポリシーの存在を伝える手順書がありますか？
G1: オープンソースの責任を理解している	1.d	1.2, 1.2.1	次のトピックを取り扱ったオープンソーストレーニング資料(スライド集やオンラインコース等) がありますか？
G1: オープンソースの責任を理解している	1.d.i	1.2	- オープンソースポリシーとその場所
G1: オープンソースの責任を理解している	1.d.ii	1.2	- オープンソースおよびオープンソースライセンスに付随する知的財産権関連法令の基本
G1: オープンソースの責任を理解している	1.d.iii	1.2	- オープンソースライセンスの概念(コピーレフトライセンスやパーミッシブなライセンスの概念など)
G1: オープンソースの責任を理解している	1.d.iv	1.2	- オープンソースプロジェクトのライセンス供与のモデル
G1: オープンソースの責任を理解している	1.d.v	1.2	- オープンソースコンプライアンスに具体的に関係し、オープンソースポリシー全般に関係するソフトウェアスタッフの役割と責任
G1: オープンソースの責任を理解している	1.d.vi	1.2	- プロセスが供給ソフトウェアのオープンソースコンポーネントを特定、記録、および追跡するためのものですか？
G1: オープンソースの責任を理解している	1.e	1.2.2	ソフトウェアスタッフ全員についてコースの修了を追跡する手段がありますか？
G1: オープンソースの責任を理解している	1.f	1.2, 1.2.3	ソフトウェアスタッフの85%以上が、オープンソーストレーニングを過去24か月以内に修了していますか？
G1: オープンソースの責任を理解している	1.g	1.3	各ライセンスで付与された義務、制約、権利を判定するための、確認済みライセンスのレビュープロセスがありますか？
G1: オープンソースの責任を理解している	1.h	1.3.1	各ライセンスで付与された義務、制約、権利をレビューし、文書化した手順書がありますか？

G2: コンプライアンスを履行するための責任者のアサイン

セクション	番号	仕様参考	質問本文
G2: コンプライアンスを履行するための責任者のアサイン	2.a	2.1, 2.2.1	オープンソースコンプライアンスに関する外部からの問い合わせに対応する責任者（「オープンソース窓口」）を指名していますか？
G2: コンプライアンスを履行するための責任者のアサイン	2.b	2.1.1	オープンソース窓口機能が（たとえば電子メールアドレスやLinux Foundationオープン コンプライアンス ディレクトリを通じて）公的に明示されていますか？
G2: コンプライアンスを履行するための責任者のアサイン	2.c	2.1.2, 2.2.3	オープンソースコンプライアンスの問い合わせに対応する責任者を指名するための手順書がありますか？
G2: コンプライアンスを履行するための責任者のアサイン	2.d	2.2.1	組織内部のオープンソースコンプライアンスを管理する責任者、グループまたは機能を指名していますか？オープンソースコンプライアンスを履行者とオープンソース窓口は同じ担当者が兼務することも可能です。
G2: コンプライアンスを履行するための責任者のアサイン	2.e	2.2.2	オープンソースコンプライアンスの履行担当者がオープンソースコンプライアンスに関する法的な専門知識を（その組織内もしくは組織外で）獲得できますか？
G2: コンプライアンスを履行するための責任者のアサイン	2.f	2.2.3	オープンソースコンプライアンスのポリシーとプロセスを策定および維持するための責任者を指名していますか？
G2: コンプライアンスを履行するための責任者のアサイン	2.g	2.1.2, 2.2.4	不適合の場合のレビューや是正について扱う手順書がありますか？

G3: オープンソースコンテンツのレビューと承認

セクション	番号	仕様参考	質問本文
G3: オープンソースコンテンツのレビューと承認	3.a	3.1.1	供給ソフトウェアのリリースに含まれるすべてのオープンソースコンポーネントに関する情報を特定し、追跡し、リストとして保管するための手順書がありますか？
G3: オープンソースコンテンツのレビューと承認	3.b	3.1.2	手順書に適切に従っていることを証明する、各供給ソフトウェアのリリースに関するオープンソースコンポーネントの記録がありますか？
G3: オープンソースコンテンツのレビューと承認	3.c	3.2.1	各供給ソフトウェアのリリースに関するオープンソースコンポーネントについて、少なくとも次の共通オープンソースライセンスのユースケースを扱った手順を実施していますか？
G3: オープンソースコンテンツのレビューと承認	3.c.i	3.2	- バイナリ形態で頒布されている
G3: オープンソースコンテンツのレビューと承認	3.c.ii	3.2	- ソースコード形態で頒布されている
G3: オープンソースコンテンツのレビューと承認	3.c.iii	3.2	- コピーレフトの義務を生じうる他のオープンソースと統合されている
G3: オープンソースコンテンツのレビューと承認	3.c.iv	3.2	- 改変されたオープンソースを含んでいる
G3: オープンソースコンテンツのレビューと承認	3.c.v	3.2	- 供給ソフトウェア内の他のコンポーネントとやりとりする、両立性のないライセンス下のオープンソースやその他のソフトウェアを含んでいる
G3: オープンソースコンテンツのレビューと承認	3.c.vi	3.2	- 帰属要求のあるオープンソースを含んでいる

G4: オープンソースコンテンツ ドキュメントとコンプライアンス 関連資料の頒布

セクション	番号	仕様参考	質問本文
G4: オープンソースコンテンツ ドキュメントとコンプライアンス関連資料の頒布	4.a	4.1.1	確認ライセンスの要求に基づいて、コンプライアンス関連資料が供給ソフトウェアとともに頒布されることを確実にするプロセスを説明した手順書がありますか？
G4: オープンソースコンテンツ ドキュメントとコンプライアンス関連資料の頒布	4.b	4.1.2	供給ソフトウェアに関する頒布コンプライアンス関連資料のコピーが保管されていますか？
G4: オープンソースコンテンツ ドキュメントとコンプライアンス関連資料の頒布	4.c	4.1.2	保管された供給ソフトウェアに関するコンプライアンス関連資料のコピーを簡単に検索することができますか？
G4: オープンソースコンテンツ ドキュメントとコンプライアンス関連資料の頒布	4.d	4.1.2	コンプライアンス関連資料のコピーは、少なくとも供給ソフトウェアが提供され続けている期間、または確認ライセンスが要求する期間（いずれか長い方の期間）保管されていますか？

G5: オープンソースコミュニティへの（積極的な）関わり方の理解

セクション	番号	仕様参考	質問本文
G5: オープンソースコミュニティへの（積極的な）関わり方の理解	5.a	5.1	組織のために社員がオープンソースにコントリビュートすることを明確に許可または禁止するポリシーがありますか？
G5: オープンソースコミュニティへの（積極的な）関わり方の理解	5.b	5.1.1	オープンソース・コントリビューション・ポリシーを文書化していますか？
G5: オープンソースコミュニティへの（積極的な）関わり方の理解	5.c	5.1.2	ソフトウェアスタッフは（トレーニングや社内Wiki、その他実践的なコミュニケーションを通じて）オープンソース・コントリビューション・ポリシーがあることを知っていますか？
G5: オープンソースコミュニティへの（積極的な）関わり方の理解	5.d	5.2.1	オープンソース・コントリビューション・ポリシーがコントリビューションを許容するものである場合、オープンソース・コントリビューションのプロセスを記載した手順書がありますか？